



B 21

2486





緒言



一簿記法ノ書世ニ夥多ナリト雖其精密ナルモノハ繁ニ過ギ簡易ナルモノハ粗ニ失シ且演習問題等ヲ掲ゲザルモノアリ故ニ小學教科用書ニ是レ子カ此著アル所以ナリ

一本書ハ普通簿記法ノ單式及複式ノ區別ヲ概畧ニ至ル方法ノ式例ヲ示シ終リニ演習問題ヲ掲ゲテ生徒ノ習熟センコトヲ務メリ

一本書ハ專ラ簡易ヲ主トスルガ故ニ帳面ノ組織  
ハ日記帳、元帳、金銀出入帳及品物帳ノ四種トナ  
ス

一本書ヲ教授スル時間ハ每週二時間ニシテ二十  
週ニ卒ル目的ヲ以テセリ

明治十九年七月

著者 誌

高等小學簿記法

東京 佐久間文太郎 著

總論

簿記法ハ諸ノ勘定ヲ諸帳面ニ記載シテ其勘定ノ  
計算ヲ明瞭ナラシムル法ナリ

此記入ノ法ニ二種アリ一ヲ單式ト云ヒ一ヲ複式  
ト云フ

單式トハ元帳ト云フ帳面ニ於テ人ニ對スル勘定  
ヲ一重ニ記入スル法ニシテ其人若シ我ニ對シテ  
借アレバ借主トシ又若シ我ニ對シテ貸アレバ貸

主トナスナリ  
 複式トハ元帳ニ於テ一ノ取引ニ二個ノ口取ヲ設  
 ケ同ジ金額ヲ二重ニ記入シテ貸借ヲ平均セシム  
 ル法ナリ

簿記法ヲ學ブニ借主ト貸主トノ義理ヲ會得スル  
 コト緊要ナリ

單式

左ニ例題ヲ設ケテ單式記入ノ方法ヲ說示スベシ  
 其記入ニ四種ノ帳面ヲ用ヒ精算ニ二個ノ表ヲ用  
 フ

第一 日記帳

直ニ勘定ヲナサザルトキ記入スル  
 帳面ナリ

第二 元帳

日記帳ヨリ移ス帳面ナリ

第三 金銀出入帳

金銀ノ出入ヲ記入スル帳面ナリ

第四 品物帳

賣買スベキ品物ノ價ヲ記入スル  
 帳面ナリ

第五 試算表

日記帳ト元帳トノ記入ノ正否ヲ  
 試算スルモノナリ

第六 總勘定表

資産負債及損益ノ勘定ヲ示スモ  
 ノナリ

教師ノ注意

本書中ニ掲グル界紙六種ヲ各  
 生徒ニ授ケ次ノ例題ニ就テ記入スベキ帳面  
 ノ種類并ニ其記入方法ヲ說示シ各生徒ノ了  
 會セシ後演習問題ヲ授クベシ

例題

明治十九年六月一日

一 福德屋壽郎左ノ資本ヲ以テ商業ヲ始ム

一金一千圓

内

金八百五十六圓

現金手許有高

金百四十四圓

品物有高ノ價

〔法〕現金八百五十六圓ハ此商業資本ノ爲メ金銀即チ金箱ニ入ルモノト見做スガ故ニ金銀出入帳ノ借方ニ記入スベシ又品物有高ノ價金百

四十四圓ハ商業資本ノ爲メ品物即チ倉庫ニ入ルモノト見做スガ故ニ品物帳ノ借方ニ記入スベシ此記入法ノ義理ヲ詳言セバ金箱及品物ハ其價ヲ借リタルニ由リテ金銀出入帳及品物帳が借ナリ而シテ資本總高ノ金一千圓ハ日記帳ノ貸方ニ雛形第一ノ如ク記入シ又日記帳ヨリ元帳へ寫スニハ雛形第二ノ如ク記入シ而シテ各帳面ノ丁數ヲ交互ニ記入スベシ此記入法ノ義理ヲ詳言セバ福德屋ハ此商業ノタメニ金一千圓ヲ貸セシニ由リテ福德屋ノ貸トナルナリ

六月二日

一龜屋万助ヨリ左ノ品物ヲ掛ニテ買入ル

一金百六十七圓五十錢 布帛百四十五反

〔法〕品物代金百六十七圓五十錢ヲ直ニ拂ハズ

シテ買ヒタルニ由リ龜屋ハ福德屋ニ對シテ貸主ナリ故ニ日記帳ノ貸方ニ雛形第一ノ如ク記入シ又元帳へ前問ノ如ク寫シ而シテ品物帳へハ雛形第四ノ如ク借方(前問ト同理由テ)ニ記入スベシ

六月二日

一右品物運賃金二圓ヲ現金ニテ拂フ

〔法〕運賃金二圓ハ雛形第三ノ如ク金銀出入帳ノ貸方ニノミ記入スベシ何トナレバ金銀即チ金箱ガ金二圓ヲ貸シタルニ由ルナリ

六月三日

一鶴屋千吉へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金八十九圓

内

金六十五圓

布帛五十反

金二十四圓

絹 八 反

〔法〕鶴屋ハ總品物代金八十九圓ヲ直ニ拂ハズ

シテ買ヒタルニ由リ鶴屋ノ借トナル故ニ日記帳へ雛形第一ノ如ク記入シ又元帳へ寫シ而シテ品物帳ニハ貸方ニ雛形第四ノ如ク記入スベシ此記入ノ義理ハ品物帳ガ鶴屋へ貸タルト見做スナリ

六月四日

一店小賣代金七十九圓三十八錢ヲ收入ス

**[法]** 現金ニテ品物ヲ賣ルトキハ品物ト正金トノ交換ナル故ニ雛形第三ノ如ク只金銀出入帳ノ借方ニノミ記入スベシ

六月六日

一福德屋商業外ノ入用アリテ金三十圓ヲ引去ル

**[法]** 日記帳ニ雛形第一ノ如ク福德屋ノ借トシテ記入スベシ何トナレバ福德屋ハ自己ノ資本ノ内ヨリ借リタルニ由ルナリ而シテ元帳及金銀出入帳ニハ前數問ノ例ニ倣ヒテ記入スヘシ

六月七日

一鶴屋千吉ヨリ掛ニテ左ノ品物ヲ買入ル

一金八十九圓十四錢 茶千百十四斤

**[註]** 前問ニ於テ記入方法ノ義理ヲ解釋セシモ

ノハ之ヲ畧シ只帳面ノ種類并ニ貸借ノミヲ記  
ス以下之ニ倣フ

[法] 日記帳貸方(第一形)品物帳借方(第四形)元帳貸方(第二形)ニ記入スベシ

六月九日

一龜屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金百五十圓

茶八百斤

[法] 日記帳借方(第一形)元帳借方(第二形)品物帳借方(第四形)ニ記入スベシ

六月十日

一店小賣代金六十八圓四十五錢ヲ收入ス

[法] 金銀出入帳借方(第三形)ニ記入スベシ

六月十一日

一松屋梅吉へ現金百圓ヲ貸渡ス

[法] 松屋ハ福德屋ヨリ金百圓ヲ借ル故ニ日記帳借方(第一形)元帳借方(第二形)及び金銀出入帳貸方(第三形)ニ記入スベシ

六月十三日

一店小賣代金八十八圓十七錢ヲ收入ス

[法] 金銀出入帳借方(第三形)ニ記入スベシ



六月十四日

一松屋へ曾テ貸置タル金ノ内金五十圓ヲ返濟セリ又即時ニ同金高ヲ鶴屋へ貸渡ス

[法] 松屋ハ福德屋へ現金ヲ返濟セシ故ニ貸方ナリ鶴屋ハ福德屋ヨリ現金ヲ借用セシ故ニ借方ナリ由テ日記帳へ雛形第一ノ如ク記入シ次ニ元帳へ寫シ而シテ金銀出入帳ニハ雛形第三ノ如ク出入ノ金ヲ各別ニ記入スベシ

六月十五日

一上半ケ月ノ取引ニ於テ日記帳ト元帳トノ記入

ノ正否ヲ發見セン爲メ日記帳ノ合計及元帳ノ各口取ノ差引殘高ヲ以テ雛形第五ノ如キ一表ヲ作ルベシ之ヲ試算表ト云フ

一此試算表中日記帳合計ノ差引殘高即チ八百八十七圓六十四錢ト元帳ノ各口取殘高合計ノ差即チ八百八十七圓六十四錢ト必ズ符合スベシ而シテ日記帳ノ借方多ケレバ元帳亦借方多ク日記帳ノ貸方多ケレバ元帳ノ貸方モ亦多キナリ然ラザレバ誤記アルコトヲ知ルベシ

一試算表ハ一月間ニ一回若クハ二回之ヲ作ルベ

シ

今此例題ニ於テ福德屋ノ資産負債并ニ損益ノ精算ヲナスベシ其順序ハ左ノ如シ

一賣残品物ノ調高現今ノ價ニテ金五十圓アリ

〔註〕此調高ハ別ニ品物内譯帳アリテ知ルナリ然レドモ本書ハ簡易ヲ主トスルニ由リテ之ヲ畧ス

一品物帳ニハ手許残品ノ價金五十圓ヲ貸方ニ記入スベシ何トナレバ決算ノ爲メ品物帳が假ニ之ヲ賣渡ストスルナリ

一店小賣ノ總高金二百三十六圓ヲ金銀出入帳ヨリ調べテ品物帳ノ貸方ニ記入スベシ何トナレバ此總高ハ曾テ賣却セシ品物代價ニテ品物帳が此金高ヲ貸セシニ由ルナリ  
一品物帳ノ借債ヲ各別ニ合計シ其差即金百二十四圓三十六錢ハ品物ニ就テノ純益ナリ若シ其借方ノ合計債方ノ合計ヨリ多キトキハ其差ハ損金ナリ

以上四項ハ雛形第四ヲ参照スベシ

一金銀出入帳ノ借債ヲ各別ニ合計シ其差引殘金

九百六十圓ヲ朱書ニテ貸方ニ記入スベシ  
此帳ノ借方合計ハ必ス貸方合計ヨリ多キモノ  
ナリ雛形第三ヲ参照スベシ

一商業ノ終リニ於テ資産負債并ニ損益ノ勘定ヲ  
示ス爲メ試算表金銀出入帳及ビ品物帳ヨリ寫  
シテ一表ヲ作ルベシ之ヲ總勘定表ト云フ

一損益勘定トハ現有資産ト資本トノ差ヲ見テ損  
益ヲ知ルナリ即チ現有資産ノ方多キトキハ即  
チ益ニシテ資本ノ方多キトキハ即チ損ナリ又  
若シ資産ナクシテ商業ヲ營ムトキハ其現有資

産ハ即チ益トナルナリ

一雛形第六ノ如ク一表ヲ作り金銀出入帳品物帳  
及ビ試算表ヨリ資産勘定ニ屬スルモノヲ寫ス  
ベシ其合計即チ一千百九圓八十六錢ハ資産高  
ナリ

一次ニ試算表ヨリ負債勘定ニ屬スルモノヲ寫ス  
ベシ其高即チ十七圓五十錢ハ負債高ナリ

一資産高ヨリ負債高ヲ減ジ其差一千九十二圓三  
十六錢ハ現有資産ナリ

一損益勘定ニテ現有資産ト福德屋ノ引去リタル

金トノ合計即チ一千百二十二圓三十六錢ヨリ  
元資本一千圓ヲ差引キ即チ殘金百二十二圓三  
十六錢ヲ純益トナス

總勘定表ヲ作りテ現有資産及益金ヲ知レリ由テ  
今諸帳面ノ結算ヲナスベシ

一總勘定表ニ示ス處ノ純益金百二十二圓三十六  
錢ハ此商業ニ於テ資本主即チ福德屋ノ得タル  
利益ナルガ故ニ之ヲ六月十五日ノ日附ニテ日  
記帳ニ福德屋ノ貸ニ記入シ次日日記帳ヨリ元  
帳ニ寫スベシ

一勘定結算トハ貸借ノ金高ヲ平均セシムルヲ云  
フ

元帳ノ結算ハ各口取ノ處ニテ其差引殘高借ナ  
レバ其高ヲ貸方ニ又若シ殘高貸ナレバ借方ニ  
朱書スベシ其合計ハ常ニ平均スルモノナリ而  
シテ其合計ノ下ニ平行線一條ヲ作りテ結算ノ  
証トナスベシ

結算ノ後再ビ其商業ヲ營マントスルトキ之ヲ勘  
定開算ト云フ

一諸勘定ヲ開算スルニハ元帳ニ朱書セル金高若

シロ取人名ノ借方ナレバ貸方ニ若シ貸方ナレバ借方ニ墨書スベシ

一金銀出入帳ハ朱書セル金高ヲ借方ニ墨書スベシ

一品物帳ハ手許残品ヲ更ニ借方ニ記入シ前ノ記入ト混ズベカラズ

一日記帳ハ更ニ前方法ノ如クナスベシ

雛形第一

明治十九年六月

日記帳

福德屋壽郎

1

元丁 帳數	摘要	借方		貸方	
		圓	錢	圓	錢
	一明治十九年六月一日				
1	福德屋 貸				
	現金ニテ資本 856,000				
	品物ニテ 144,000			1000	000
	——同 二日——				
2	龜屋 貸				
	品物ニテ			167	500
	——同 三日——				
3	鶴屋 借				
	品物ニテ	89	000		
	——同 六日——				
1	福德屋 借				
	現金ニテ	30	000		
	——同 七日——				
3	鶴屋 貸				
	品物ニテ			89	140
	——同 九日——				
2	龜屋 借				
	品物ニテ	150	000		
	追次繰高次葉へ	269	000	1256	640

元丁 帳數	摘要	借方		貸方	
		圓	錢	圓	錢
	前業引	269	000	1256	640
	— 六月十一日 —				
4	松屋 借				
	現金ニテ	100	000		
	— 同十四日 —				
4	松屋 貸				
	現金ニテ			50	000
3	鶴屋 借				
	現金ニテ	50	000		
	合計	419	000	1306	640
	— 同十五日 —				
1	福德屋 貸				
	利潤ニテ			122	360

雛形第二

明治十九年六月

元帳

福德屋壽郎

# 福 德 屋

明治十九年 月 日	摘要	日記 丁数	借方		貸方		借或 貸	残高	
			圓	銭	圓	銭		圓	銭
六一	現金ニテ但資本	1			856	000			
クク	品物—ク—	1			144	000	貸	1000	000
ク六	現金ニテ	1	30	000			ク	970	000
ク十五	利潤ニテ	2			122	360	ク	1092	360
クク	差引残金		1092	360					0
			1122	360	1122	360			

# 龜 屋

明治十九年 月 日	摘要	日記 丁数	借方		貸方		借或 貸	残高	
			圓	銭	圓	銭		圓	銭
六一	品物ニテ	1			167	500	貸	167	500
ク九	—ク—	1	150	000			ク	17	500
ク十五	差引残金			17	500				0
			167	500	167	500			

、 、 、 は ろ い	口取 見出
	丁数
、 、 、 、 た よ	口取 見出
か 龜屋万助	丁数
二	二
ふ 福徳屋壽郎	口取 見出
け ま松屋梅吉	丁数
一 四	三
	口取 見出
	丁数

(註) いろは各ケニテ人名見出ヲ附ス



雛形第三

明治十九年六月

金銀出入帳

福德屋壽郎

3 鶴屋

明治十九年 月日	摘要	日記丁数	借方		貸方		借或貸	残高	
			圓	錢	圓	錢		圓	錢
六三	品物ニテ	1	89	000			借	89	000
クセ	—ク—	1			89	140	貸	0	140
ク十四	現金ニテ	2	50	000			借	49	860
ク十五	差引残金					49	860		0
			139	000	139	000			

4 松屋

明治十九年 月日	摘要	日記丁数	借方		貸方		借或貸	残高	
			圓	錢	圓	錢		圓	錢
六十一	現金ニテ	2	100	000			借	100	000
ク十四	—ク—	2			50	000	ク	50	000
ク十五	差引残金					50	000		0
			100	000	100	000			



雜形第四

明治十九年六月

品物帳

福德屋壽郎

明治十九年 月 日	摘要	借方		貸方	
		圓	錢	圓	錢
六一	福徳屋資本引有品 入	144	000		
ク二	龜屋引掛引買 入				
	布帛百四十五反	167	500		
六三	鶴屋引掛引賣 出				
	布帛五十反 65,000				
	絹八反 24,000			89	000
六七	鶴屋引掛引買 入				
	茶一百十四斤	89	140		
六九	龜屋引掛引賣 出				
	茶八百斤			150	000
六十五	本日手許残品價(品物内課税)			50	000
クク	本日店小賣高(金銀出入柄)			236	000
	元價合計	400	640		
	賣上合計			525	000
	差引純益	124	360		
	繰高	525	000	525	000

雛形第六

總勘定表

摘要	金額		合計	
	圓	錢	圓	錢
<b>資産勘定</b>				
現金手許有高 (金銀出入帳)	960	000		
品物手許有高現合價 (品物帳)	50	000		
鶴屋引請取殘 (元帳)	49	860		
松屋—— (ク)	50	000	1109	860
<b>負債勘定</b>				
龜屋へ拂殘引 (元帳)				17500
<b>現有資産</b>			1092360	
<b>損益勘定</b>				
現有資産	1092360			
福德屋資本内引去金	30000		1122360	
福德屋元資本			1000000	
<b>純益金</b>			122360	
明治十九年六月十五日調				
福德屋壽郎				

雛形第五

試算表

摘要	借方		摘要	貸方	
	圓	錢		圓	錢
日記帳合計	419	000	日記帳合計	1306	640
差引殘高	887	640			
	1306640			1306640	
元帳引					
鶴屋	49	860	福德屋	970	000
松屋	50	000	龜屋	17	500
差引殘高	887	640			
	987500			987500	
明治十九年六月十五日調					
福德屋壽郎					

復習問題

- (一) 簿記法トハ何ゾヤ
- (二) 簿記法ノ記入ニ幾種アリヤ
- (三) 簿記法ノ單式トハ何ゾヤ
- (四) 今汝ノ學ビシ單式ニ幾種ノ帳面アリヤ
- (五) 日記帳トハ何ゾヤ
- (六) 元帳トハ何ゾヤ
- (七) 金銀出入帳トハ何ゾヤ
- (八) 品物帳トハ何ゾヤ
- (九) 品物帳ノ借方ニハ何ヲ記入スルヤ又貸方ニハ

如何

- (一) 日記帳ニハ何ヲ記入スルヤ
- (二) 前問ニ就テ貸借ノ意義ヲ解釋セヨ
- (三) 金銀出入帳ノ借方ニハ何ヲ記入スルヤ又貸方ニハ如何
- (四) 元帳ハ如何ナル帳面ヨリ寫スヤ
- (五) 何故ゾ
- (六) 日記帳ト元帳トノ正否ヲ如何シテ發見スルヤ
- (七) 甲吉ヨリ汝ニ金百圓ヲ貸ストキハ日記帳ニ記入スル方法如何

(七) 又右ノ金高ヲ返済スルトキハ如何

(八) 掛ニテ品物ヲ買フトキハ諸帳面へ記入スル方法如何

(九) 商業ヲ始ムルトキ資本金ハ日記帳ニテ何故ニ貸トナルヤ

(一〇) 現金ニテ品物ヲ買フトキハ諸帳面へ記入スル方法如何

- (一一) 前問ノ取引ニ於テ何故ニ日記帳ニ記入セザルヤ
- (一二) 人ノ借主トナルハ何ノ時ゾ
- (一三) 人ノ貸主トナルハ何ノ時ゾ

- (四) 資産勘定トハ何ゾヤ
- (五) 負債勘定トハ何ゾヤ
- (六) 現在ノ資本ヲ知ルノ法如何
- (七) 損益ヲ知ルノ法如何
- (八) 資本ナキトキ現有資産ヲ又一名何ト云フヤ
- (九) 資産負債并ニ損益ノ勘定ヲナス方法如何
- (十) 結算トハ如何

實地應用問題

六月一日

一 福德屋壽郎左ノ資本ヲ以テ商業ヲ始ム

一金二千圓

内

金一千五百圓

現金

金三百圓

備附道具

金二百圓

公債証書二枚

六月二日

一 開業諸雜費并ニ筆墨紙ノ代價トシテ左ノ金高



ヲ拂フ

一金八十三圓六十五錢

内

金四十八圓五十錢

開業諸費

金三十五圓十五錢

筆墨紙代

一和泉屋ヨリ掛ニテ左ノ品物ヲ買入ル

一金四百六十一圓

内

金百四十八圓

木綿百反

金百四十五圓

絹類

金百六十八圓

唐物類數品

六月三日

一店小賣代金十八圓六十錢ヲ收入ス

一大坂屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金十九圓二十錢

内

金二圓二十錢

金巾一丈五尺

金二圓

木綿 三反

金十五圓

紬 三足

六月四日

一店小賣代金十五圓五十三錢ヲ收入ス  
一開業廣告料一圓六十八錢ヲ新聞社へ拂フ

六月五日

一東屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金四十圓八十錢

内

金十五圓八十錢

大中羅紗一丈

金二十五圓

糸織 五疋

六月五日

一荷物運賃トシテ金二圓ヲ拂フ

一店小賣代金八圓三十五錢ヲ收入ス

一尾張屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金六十圓

紬 十足

六月六日

一店小賣代金十三圓三十錢ヲ收入ス

一和泉屋ヨリ掛ニテ左ノ品物ヲ買入ル

一金三百圓

唐物類數品

一和泉屋へ現金ニテ五百圓ヲ拂フ

六月七日

一店小賣代金八十三圓四十錢ヲ收入ス

一三河屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金二十一圓

内

金三圓

フラン子ル 六丈

金十八圓

絹裏地 八反

六月八日

一十九年度第一期地方税及ど其他ノ諸税トシテ

金二圓六十八錢七厘ヲ納ム

一店小賣代金五十圓六十錢ヲ收入ス

六月九日

一越後屋へ掛ニテ品物ヲ賣ル

一金四十二圓

内

金二十四圓

木綿 十三反

金十八圓

縮緬 三反

一店小賣代金十七圓八十錢ヲ收入ス

六月十日

一郵便切手代金三圓ヲ拂フ

一美濃屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金二十六圓五十五錢

内

金十八圓七十五錢

木綿九反

金七圓八十錢

更紗二卷

六月十一日

一店小賣代金三十五圓六十二錢ヲ收入ス

一大和屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金五十七圓五十六錢 羅紗一卷

六月十二日

一和泉屋ヨリ掛ニテ左ノ品物ヲ買入ル

一金一十五百圓

内

金千圓

羅紗數種

金五百圓

リ子地數種

一右品物運賃トシテ金三圓八十五錢ヲ拂フ

六月十三日

一美濃屋ヨリ勘定ノ内へ金二十圓ヲ送附シタリ

一和泉屋へ勘定内金トシテ金百六十圓ヲ拂フ

一越前屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金百五十圓

内

金百圓

羅紗 二卷

金二十圓

フリン子ル 二丈

金三十圓

リン子服地 三卷

一店小賣代金二十八圓四十八錢七厘ヲ收入ス

六月十四日

一大坂屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金二十二圓三十五錢

内

金十八圓七十五錢

羅紗服地 一組

金三圓六十錢

木綿 五反

一店小賣代金十三圓九十五錢ヲ收入ス

六月十五日

一大和屋ヨリ勘定拂トシテ金五十七圓五十六錢

ヲ送附セリ

一越前屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金三十一圓五十二錢

内

金十九圓六十七錢

絹 七反

金十一圓八十五錢

リン子 一卷

六月十六日

一店小賣代金九圓八十三錢ヲ收入ス  
 一和泉屋ヨリ越前屋へ渡スベキ金二百圓アリ又  
 當方ヨリ和泉屋へ拂フベキ金若干アリ由テ此  
 金二百圓ノ即刻拂ヲ當方ニテ引受ケタリ然ル  
 ニ當方ニテハ越前屋ヨリ受取ルベキ勘定アル  
 ニ由テ雙方熟談ノ上差引勘定ヲナセリ

六月十七日

一店小賣代金十七圓三錢ヲ收入ス  
 一河内屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル  
 一金七十三圓十八錢

内

金四十五圓	羅紗	一卷
金八圓八十五錢	秩父絹	一足
金三圓八十三錢	天鵝絨	一卷
金十五圓五十錢	綾絹	四丈

一郵便切手代金二圓ヲ拂フ

六月十八日

一越前屋ヨリ代金二百十圓ニテ白紬三十疋ヲ買  
 入代金ハ追テ渡スコトヲ約セリ  
 一右運送債三圓五十五錢七厘ヲ現金ニテ拂フ

一店小賣代金三圓七十錢ヲ收入ス

六月十九日

一河内屋ヨリ勘定ノ内へ金五十圓ヲ送附セリ

一東屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金二十三圓五十七錢

内

金十五圓

黑縞子帶一筋

金八圓五十七錢

白紬 十疋

六月二十日

一三河屋ヨリ勘定拂トシテ左ノ品物ヲ送附セリ

一金二十一圓

内

金十一圓

手拭 百筋

金六圓四十錢

足袋 四百疋

金三圓六十錢

手袋 十組

一店小賣代金二十四圓三十九錢ヲ收入ス

六月廿一日

一越後屋へ掛ニテ左ノ品物ヲ賣ル

一金二十圓

内

金十七圓五十錢

糸織 二反

金一圓

手袋 二組

金一圓五十錢

足袋 三足

一尾張屋へ金百五十圓ヲ貸渡ス

六月廿二日

一店小賣代金九圓六十錢ヲ收入ス

一美濃屋ヨリ殘勘定六圓五十五錢ヲ送附シ更ニ

左ノ品物ヲ買入ル

一金三十九圓

内

金三十二圓

上黒羅紗 八尺

金七圓

フランネル 二丈

六月廿四日

一店小賣代金三圓八十錢ヲ收入ス

一越前屋ヨリ東屋へ渡スベキ金五十圓アリ又當

方ヨリ越前屋へ拂フベキ金若干アリ由テ此金

五十圓ノ即刻拂ヲ引受ケタリ然ルニ東屋ヨリ

當方へ受取ルベキ勘定アルニ由テ雙方熟談ノ

上差引勘定ヲナス

六月廿五日



一 諸雇人ノ給料金十八圓ヲ渡ス  
 一 本月分地代金二圓三十錢ヲ拂フ  
 一 福德屋自分入用ノ爲メ金十五圓ヲ引去ル  
 一 店小賣代金十圓三十五錢ヲ收入ス

六月廿六日

一 所有ノ公債証書二枚ヲ時價二百三圓八十錢ニ  
 テ賣却ス  
 一 和泉屋へ勘定ノ内金五百圓ヲ拂フ  
 一 店小賣代金十七圓五十錢ヲ收入ス

六月廿七日

一 左ノ數人へ掛ニテ品物ヲ賣ル  
 一 金百十七圓 東屋へ 羅紗三卷  
 一 金二百六十圓 大和屋へ 絹數種  
 一 金五十圓 河内屋へ 羅紗一卷

六月廿八日

一 店小賣代金二十五圓五十錢ヲ收入ス  
 一 紬縞一反并ニ裏地一反ヲ福德屋自分用トナス  
 此代金五圓ナリ

六月廿九日

一 店小賣代金十七圓ヲ收入ス

K120.63  
7

一 大坂屋ヨリ金四十一圓五十五錢ヲ勘定拂トシ  
テ送附セリ

六月二十日

一 店小賣代金十一圓ヲ收入ス

一 越後屋ヨリ金六十二圓ヲ勘定拂トシテ送附セリ

一 大和屋ヨリ金六十圓ヲ勘定拂トシテ送附セリ

一 和泉屋ヘ金三百圓ヲ拂フ

一 本日手許有品調高金八百圓アリ

一 資産負債并ニ損益勘定ヲナスベシ

高等小學簿記法終

明治十九年七月七日版權免許  
同 二十年九月十日訂正再版



著者

東京府平民

佐久間文太郎

岐阜縣平民

神田區美土代町三丁目一番地

出版人

岡安慶介

同縣平民

同縣美濃國安八郡大垣岐阜町十六番地

全

水谷善七

同縣平民

長瀬寛二

同縣同國多務郡前渡村四番地

14  
1  
44